

事業区分	文化芸術事業			鑑賞事業	
事業名	千葉県少年少女オーケストラとアキラさんの大発見コンサート				
目的・内容	県外の文化施設と連携し、優れた少年少女オーケストラの公演を開催することで、管弦楽を習っている同世代に刺激を与え、今後の活動やスキルアップに繋げるとともに、県内少年少女合唱団との共演を通して、鳥取県と千葉県における子ども達と若者達の音楽交流を促進する。また、親子でクラシックに親しむ機会を提供することで、将来の鳥取県の音楽愛好者や実践者の拡大に繋げる。				
開催日時	平成22年8月24日（火） 開演18:30				
会 場	倉吉未来中心 大ホール				
入場料 （友の会・団体）	おとな 2,500円 （2,000円）	中・高校生 1,000円 （900円）	小学生 500円		
集客状況	入場者数	539名	設定席数	1,225席	集客率 44%
事業費状況	予算額	収入 1,820,000円	支出 10,242,000円	収支比率	18%
	決算額	収入 957,000円	支出 9,059,474円	収支比率	11%
来場者アンケート （主なもの） 回答者数 231名	・ はじめてのオーケストラでした。すごい迫力とすばらしい音楽でした。音楽から物語や映像が見えるようで感動しました。とてもたのしかったです。 ・ 本当にすごくて、本当に良かったです。私たちもあんなに良い演奏ができるようにもっと練習したいと思いました。 ・ まるで、プロのオーケストラのようにきれいな音でした。ひたむきに音を追いかけているような姿が、美しい音と重なりました。 ・ 各パートの音を大事にして、オーケストラの楽しさ、音の声をきちんと表現していると感じました。音楽が好きな娘も感動していました。また、宮川先生を、オーケストラを是非呼んでください。 ・ TVで観ていますが、やはり生の迫力は素晴らしいですね。空席があり、残念。県下の吹奏楽の生徒達に観せる、聴かせてあげる方法があれば良かったですね。PRでなく、アピール方法に更に工夫を期待します。				
1次評価 （内部）	[成果] ・公演はとても盛り上がり、アンケートの感想も好評の上、顧客満足率(92%)、音楽関係者の評価も非常に高く、音楽鑑賞者の拡大に繋げることができた。 ・千葉県少年少女オーケストラを運営する千葉県文化振興財団と連携を密にして、事業を推進した。また、山陰少年少女合唱団についても、アドバイザーと担当者が出向いて、事業趣旨を説明した上で、出演を依頼し、関係を築きながら進めた。 [課題等] ・質の高さだけでは、集客につながらないということであり、いかに「いいものであるか」、「公演のターゲットは誰で、何をどう伝えるか」が課題となった。 ・計画段階から公演に関連する団体等に協力を依頼するなどし、公演が広がりを持つようにしていく。				
2次評価 （財団評議員）	[成果] ・クラシックやオーケストラの世界への導入として、また、地域で音楽活動を行う人たちへの刺激として、有効な公演であった。 ・鑑賞者の満足度はかなり高く、特に同年代の子ども達への刺激は相当なものだろうと推察できる。 [課題等] ・来場者の評価は高いが、それ以前に広く県民に文化、芸術をいかに関心を持ってもらうかが大切で、そのための効果的な手立てを考える必要がある。 ・県内の多くの少年少女に聞かせたかったことを思うと、学校関係をはじめオーケストラ、吹奏楽団体の来場について検討すべきだった。				
今後の対応、 取組状況	・ 公演の性格、公演日時の環境、顧客ターゲット等を早期からリサーチして、分析をし、作戦を練り、手段を構築していく。また、進捗を早め、早期からアクションプランを立てて、動き出すようにする。そして適宜チェックしながら次のステージに進むようにし、集客等にも結果が繋がるよう進捗管理を行う。→実施中 ・ 協力を依頼するには、日頃からの付き合いが必要であり、定期的に情報や意見交換をするように努める。また、学校関係等をの来場については、今回の公演も招待の検討や協力依頼、送迎バス手配などを行ったが、動き出す時期が大変遅かったので、公演が決まった段階で相談、協力依頼を行うようにしていく。 ・ 公演前に気軽に参加できるプレ事業を開催するとともに、広報宣伝、販売促進先の見直し等を適宜行っていく。→実施中				